



没後19年
長新太
の
脳内地図展
ちょうしんたのうないちずてん

2016.7.23 土 → 9.4 日
刈谷市美術館 1階 Kariya City Art Museum

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4-5 Tel.0566-23-1636 <http://www.city.kariya.lg.jp/museum/>

交通案内 電車=JR・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩約10分 *「刈谷駅」はJR「名古屋駅」から快速で約20分
車=名古屋方面より: 国道23号線(知立バイパス)「一ツ木IC」から約5km *無料駐車場あり(60台)

開館時間=9:00-17:00(入館は16:30まで) 休館日=月曜日、8月12日[金]

入場料=一般300円、学生200円、中学生以下入場無料

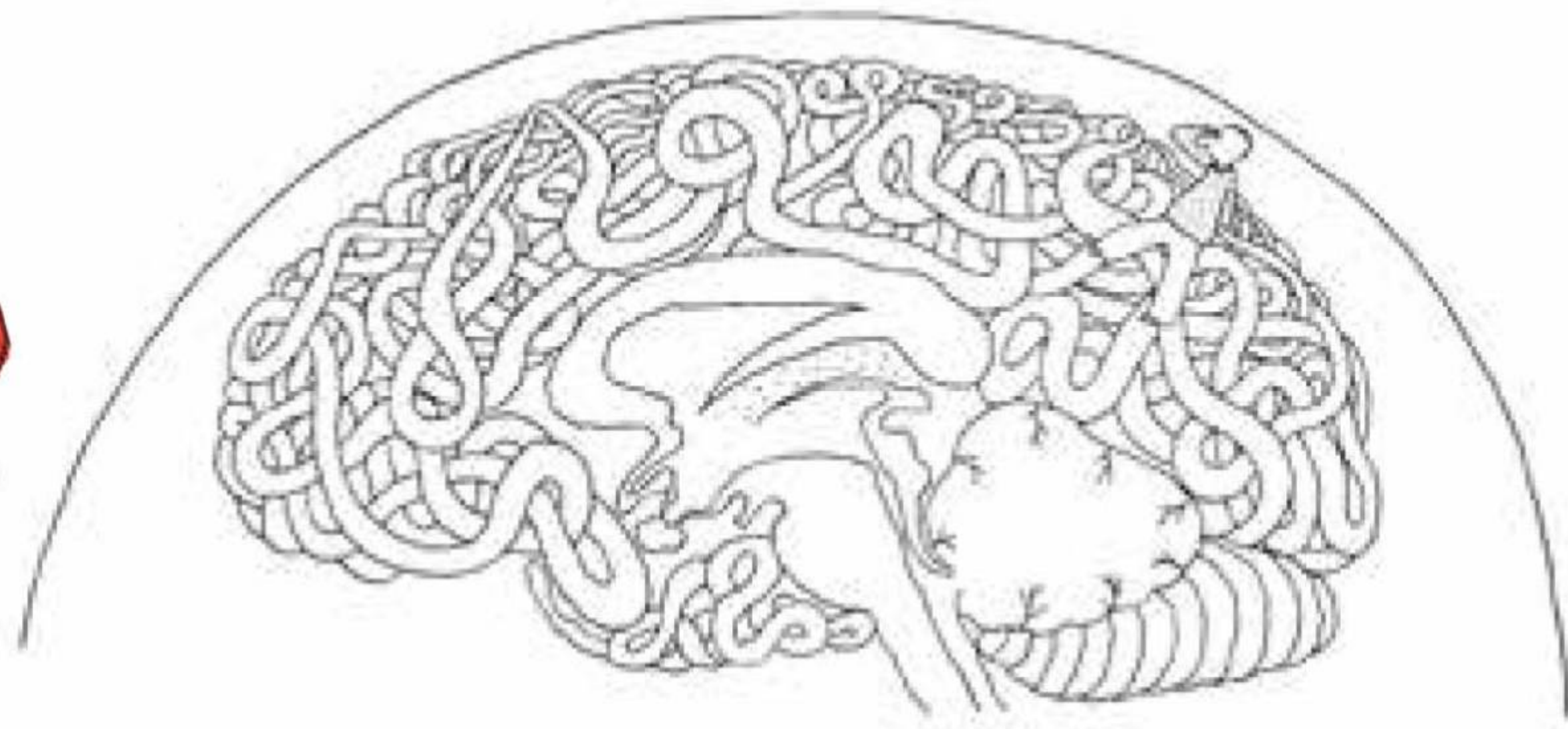
*身体障害者、精神障害者保健福祉、療育の各手帳所持者及び付き添いの方(1名)は入場無料。入館の際に手帳をご提示ください。

主催=刈谷市美術館、NHKプラネット中部、朝日新聞社 協力=あかね書房、絵本館、偕成社、教育画劇、クレヨンハウス、佼成出版社、講談社、こぐま社、小学館、童心社、徳間書店、BL出版、ピリケン出版、福音館書店、復刊ドットコム、文溪堂、文研出版、ポプラ社、理論社 後援=絵本学会、こどもの本WAVE、(公社)全国学校図書館協議会、(一社)日本国際児童図書評議会、日本児童図書出版協会、(公社)日本図書館協会、愛知県教育委員会 企画協力=ちひろ美術館、横須賀美術館





上:「ちへいせんのみえるところ」(エイプリルミュージック/ピリケン出版)1978年 下:「破滅への道」は地図に出ているか「遊」第6号(工作舎)1973年



長新太(ちょう・しんた)は、1949年に漫画家としてデビューし、2005年に亡くなるまで、漫画家、イラストレーター、エッセイスト、絵本画家として八面六臂の活躍をしました。日本の絵本界に「ナンセンス」の分野を切り拓き、とりわけ、子ども向けの仕事は高く評価されました。その独自の表現は、現在も世代を超えて多くの人々に愛されています。

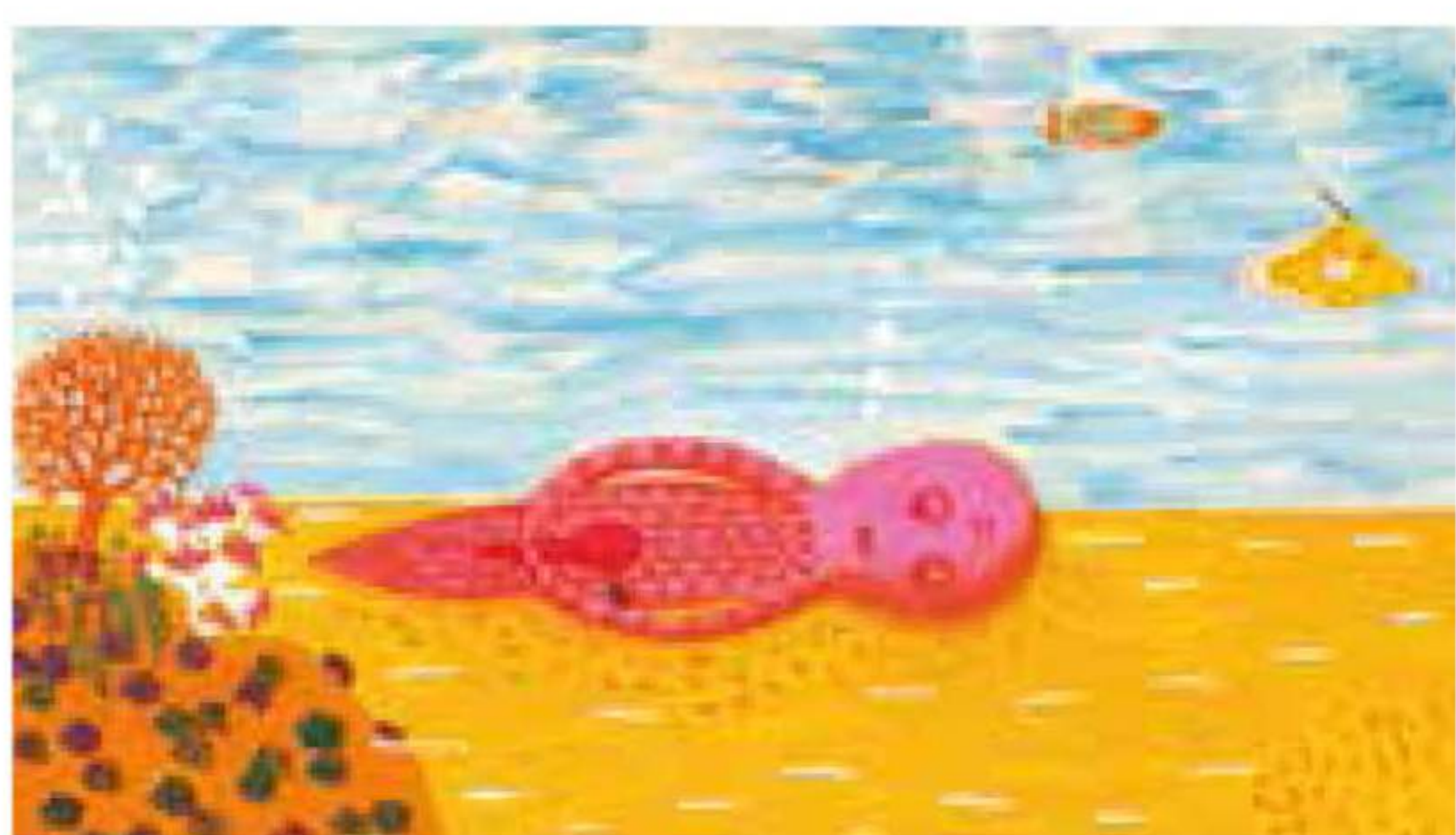
本展では、絵本や子どもの本の原画のほか、大人向けに発表された漫画やイラストレーション、資料などを紹介し、長新太の特異な発想の源泉を探ります。「イマジネーション」、「センスとナンセンス」の2部構成で、10のテーマから約250点を展示し、迷宮のように広がる奇想天外な長新太の脳内にご案内します。



「キャベツくんのにちようび」(文研出版)1992年



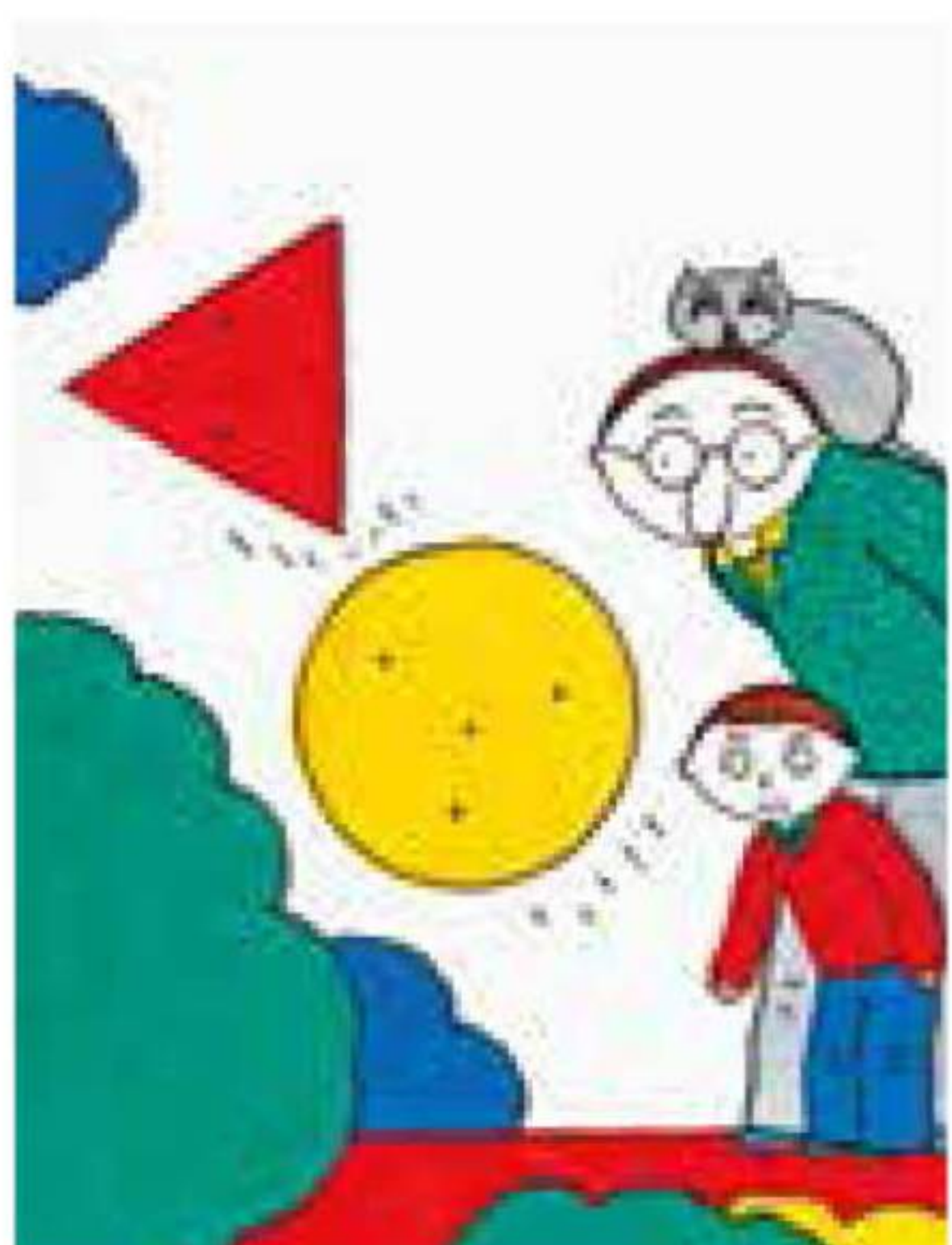
「まねっこねこちゃん」(ベネッセコーポレーション/文溪堂)1996年



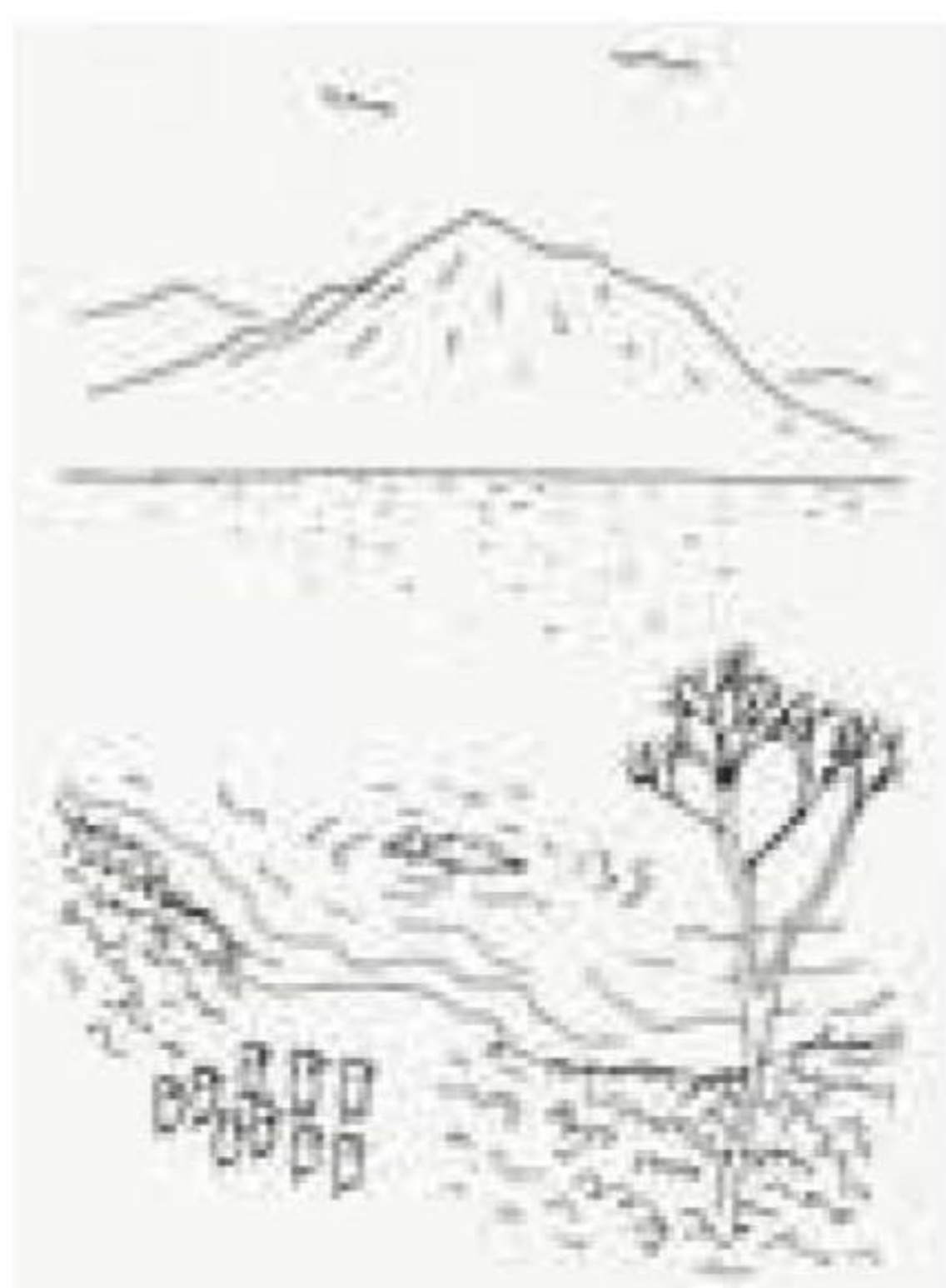
「だっこだっこねえだっこ」(ポプラ社)2005年



「さかさまライオン」(童心社)1985年



「つつみみニヤー」(あかね書房)1974年



「冬の支笏湖」【北海道・ぐるりトコトコ】(山と溪谷社)1979年



「ゴムあたまボンたろう」(童心社)1998年*

*=ちひろ美術館蔵 以外すべて=ちひろ美術館寄託

会期中のイベント

1 ワークショップ「あみあみヘンテコ顔祭り」

編みの輪に、好きな毛糸や布、紙などをつけてカラフルで賑やかに飾り付けし、お面や、かぶりものをつくって、長新太のヘンテコな絵本の中に入り込もう。

8月6日[土] 13:00-16:00

講師=203gow(編み師)

会場=研修室 対象=小学生 定員=20名

参加費=100円(材料費+レクリエーション保険代など)

【要事前申込】*しめきり=7月28日[木] 必着

申込方法 往復はがきの「往信用裏面」に、イベント名・参加者氏名(ふりがな)・保護者氏名・学年・住所・電話番号を、「返信用表面」に郵便番号・住所・氏名を記入してお申込みください。定員を超えた場合は抽選とし、結果をお知らせします。

申込先 〒448-0852 刈谷市住吉町4-5
刈谷市美術館 長新太WS係

2 絵本ライブ

軽快なリズムで絵本をうたう、ライブ形式の読み聞かせ会。子どもも大人も一緒になって、長新太の絵本を楽しもう♪

8月7日[日] 10:30から1時間程度

講師=伊藤義明氏(絵本専門店店主)

会場=研修室

対象=どなたでも(親子参加歓迎)

定員=60名(先着順・申込不要)

*定員を超えた場合、入場をお断りする場合があります。

*参加無料

3 「えほんのじかん」

—親子で楽しむ長新太の絵本—

7月31日[日]……1 11:00-11:30 2 13:30-14:00

8月3日[水]……1 10:00-10:30 2 11:00-11:30
3 13:30-14:00 4 14:30-15:00

*申込不要。当日、1階受付付近にお集まりください。

*参加無料

協力=岡崎女子短期大学幼児教育学科鈴木穂波ゼミ、岡崎女子大学・短期大学サークルホピットの学生のみなさん

4 学芸員によるギャラリー・トーク

7月27日[水]、8月10日[水]・24日[水]

14:00から1時間程度

ご希望の方は、当日1階ロビーにお集まりください。

*参加無料 *要展覧会チケット(高校生以上)



[電車] JR・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩約10分
*「刈谷駅」はJR「名古屋駅」から快速で約20分

[車]名古屋方面より:国道23号線(知立バイパス)
「一ツ木IC」から約5km *無料駐車場あり(60台)

刈谷市美術館 Kariya City Art Museum

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4-5

TEL.0566-23-1636 FAX.0566-26-0511

<http://www.city.kariya.lg.jp/museum/>